

各部門の受賞作品決定! 124点を2期に分け展示

## 「第57回 かわさき市美術展」入選・入賞作品展を開催します

「第57回 かわさき市美術展」入選・入賞作品展を、2024年1月11日(木)から27日(土)までミュージア川崎シンフォニーホールにて開催します。会期を「入選作品展」と「入賞作品展」の2期に分け、計124点を展示します。

かわさき市美術展は1967(昭和42)年に始まった、川崎市の芸術文化活動の振興を目的とした公募展です。本展は、川崎市に在住・在勤・在学、または市内で制作活動をしている方を対象に、①平面、②彫刻・立体造形、③工芸、④写真、⑤書、⑥中高生の6部門で作品を募集し、今年度は前回よりも16点多い計367点の応募の中から、審査により入選・入賞作品を決定しました。

### 審査結果

#### 【最優秀賞】(全部門から1点)

平面作品《さようなら さようなら》<sup>よこやま りくと</sup>横山 陸渡さん

#### 【コミュゼ川崎大賞】(中高生部門の最優秀賞、1点)

平面作品《現実逃避》<sup>やまもと かのん</sup>山本 叶音さん(川崎市立西高津中学校)

なお、入選作品の中から来場者の投票によって部門ごとに選出する「市民賞」は入選作品展終了後に市民ミュージアムWebサイトで発表します。



最優秀賞  
《さようなら さようなら》横山 陸渡

### 開催概要

【日 程】入選作品展: 1月11日(木)~1月18日(木) ※15日(月)は休室  
(入選83作品)

入賞作品展: 1月20日(土)~1月27日(土)  
(入賞41作品)

【時 間】9:30~17:00(最終入場16:30) ※1月27日(土)は16:00まで(最終入場15:30)

【料 金】無料

【会 場】ミュージア川崎シンフォニーホール 4階企画展示室

〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310

(JR川崎駅中央西口徒歩3分、京急川崎駅徒歩8分)

【表彰式】1月27日(土)13:00~14:00

主催: 川崎市

後援: 川崎市教育委員会、かわさきFM(79.1MHz)

協賛: 川崎信用金庫、セレサ川崎農業協同組合(50音順)

## 主な入賞作品

賞(部門)		タイトル	受賞者(敬称略)
最優秀賞(平面)		さようなら さようなら	横山 陸渡
コミュゼ川崎大賞(中高生/平面)		現実逃避	山本 叶音(川崎市立西高津中学校)
優秀賞	彫刻・立体造形	無題	二ナガワ スミオ
	工芸	萌え出づる	丹羽 明夫
	写真	Origin	小川 淳
	書	漢訳 お江戸日本橋	田辺 談窓
優秀賞 (中高生)	平面	道のり	國分 一真(川崎市立幸高等学校)
	平面	世間	原田 光太郎(品川翔英高等学校)
	書	銀河新星	松永 歩諭(川崎市立川崎高等学校)
	書	始平公造像記臨書	中野 紗月(川崎市立川崎高等学校)
	写真	お天気日和	柳沼 樹(神奈川県立川崎高等学校)



コミュゼ川崎大賞  
《現実逃避》  
山本 叶音(川崎市立西高津中学校)



詳しくは、川崎市市民ミュージアムのWebサイト  
(<https://www.kawasaki-museum.jp/exhibition/28114/>) を御覧ください。

## ◇関連オンラインセミナー

「工芸のはなし 日常の発見 -つくる・みる・つかう-」

Web 無料公開中



かわさき市美術展の募集部門から、今回は工芸にスポットを当てたセミナーを公開中。ガラス、漆、木工、染め、織りなど生活のそばにある工芸品の中から、「陶芸」をメインに取り上げました。

講師に、陶芸作家であり東京藝術大学美術学部教授の三上亮氏を迎え、素材や焼きといった制作における魅力、そして使う楽しみなどを紹介しています。

【Web ページ】 <https://www.kawasaki-museum.jp/event/28116/>

【配信期間】 2024年3月29日(金) 16:00まで配信中

【講師】 三上 亮 氏(陶芸作家・東京藝術大学美術学部教授)



【問合せ先】 川崎市市民文化局

川崎市市民ミュージアム 押田

電話：044-712-2800